

第四十回  
帝國議會  
貴族院

# 朝鮮事業公債法中改正法律案外一件特別委員會議事速記錄第一號

## 付託議案

### 樺太事業公債法案

委員氏名

委員長

伯爵正親町實正君

副委員長 男爵眞田 幸世君

委員

淺田 德則君

小松謙次郎君

男爵毛利 五郎君

男爵岩倉 道俱君

男爵佐竹 義準君

麻生 太吉君

佐藤友右衛門君

大正七年二月二十二日(金曜日)午後一時十四分開會

○委員長(伯爵正親町實正君) ソレテハ是ヨリ朝鮮事業公債法外一件ノ委員會ヲ開キマス

○政府委員(山縣伊三郎君) 御承知ノ通り、現行ノ朝鮮事業公債法ニ於ケル起債制限額ハ九千六百万圓トナツテ居リマス、然ルニ今回此七年度ヨリ十四年度ニ至ル繼續トシテ……即チ八箇年度繼續ニアリマス、鐵道ノ建設及び改良ニ要スル額が七千七百七万圓ト云フモノニアリマス、ソレ故ニ此規定ノ起債額デハイケマセメノデ、詰リ此新費用ヲ追加スルノ……即チ起債法定額ヲ増加スルノ必要が生ジタノニアリマスカラ、茲ニ一億六千八百万圓トナルノニアリマス、鐵道ノ建設ハ咸鏡線ノ殘部工事ニナツテ居リマス、是が大正三年度ニ於テ計畫シタモノヲ繰延ベテ、曩ニ清津、開原、元山、營口トスウ云フモノダケノ建設シタノニアリマスガ、今度ノ計畫ニナリマシタノハ、其間ノ營口ヨリ輸城マテノ線鎮海灣ヨリ昌原マテ、其外平城ノ美林ヨリ遼湖里ト云フ所ニ至ル、是ハ輸城マテ今日咸鏡線トシテ架ツテ居ルモノヲ、幾分カ延長スルコトニナルノニアリマス、テノ御尋ネガアリマスレバ更ニ御答致シマス

○小松謙次郎君 一ツ御尋ネラ致シタイト思フノニアリマス、ソレハ此唯今マテノ鐵道建設及ヒ改良費ト云フモノ、實際ヲ見マスルト、本來事業公債ニ基オテ之ヲ施行サレテ居ルヤウデアリマスガ、事實財政ノ都合ニ依ツテ、此公債以外即チ普通ノ歲入ニ依ツテ御支辨ニナツタコトモアルヤウニ承知イタシテ居ルノニアリマスガ、是迄ノ例ニト云フト、必要ノ額グケ常ニ公債ヲ御要求ニナルト云フ形式ノヤウニ存ジテ居ルノニアリマスガ、此度ノ御計畫ニ依リマスルト云フト、一切ノ經費ヲ東ネテ公債ニ依ル御計畫ニテ御改メニナツタヤウデアリマスガ、將來財政ノ都合ニ依ツテ普通ノ歲入ヲ以テ支辨スルト云フヤウナコトハ御ヤリニナラナイ御見込デアリマスカ、ソレトモ場合ニ依ツテハ普通ノ歲入デ支辨スルト云フヤウナコトモアルノアリマスカ、若シサウ云フコトガアルト御改メニナツタヤウデアリマスガ、將來財政ノ都合ニ依ツテ普通ノ歲入ヲ以テ支辨スルト云フモノ、總額ハ必ズ相當ニ變更ヲ來ス譯デアラウト思フノニアリマスガ、此事業公債ト云フモノ、總額ハ必ズ相當ニ變更ヲ來ス譯デアラウト思フノニアリマスガ、

其邊ノ御都合ヲ一ツ伺シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(鈴木穆君) 御答フ致シマス、唯今小松君ヨリ御尋ニナリマシタ、是迄ニ鐵道ノ建設改良費ヲ普通財源ニ支辨シタコトガアルニ依ツテ、今後モサウ云フ風ナコトガアリハシナイカ、若シアルトスレバ今回ノ鐵道改良費ノ所要額ノ全額ヲ事業公債ニ入レル要ハナカラウト思フカト云フヤウナ御問ト心得テ居リマスガ、鐵道ノ建築改良ハ悉ク公債支辨デ施行スルト云フ計畫ニ是迄ト雖モ實ハナツテ居リマスノアリマス、然ルニ大正二三年兩年度ノ頃ニ於キマシテ、特別ニ大行政整理ノ希望が中央財政ニ起リマシテ、其理由カラシテ已ムナク合計二百六十四万圓ヲ普通財源ニ求メマシタト云フコトガアリマスノニアリマス、總督府ト致シマシテハ、實ハ斯ウ云フ計畫デハナカツタノニアリマスガ、已ムナクスノ如キ變態ニナツタノニアリマス、ソレテ今後ニ於キマシテ此計畫ニ於テハ全部事業公債デヤルト云フ、斯ウ云フコトニナツテ居リマスノアリマス、茲ニ事業公債法ニ追加ヲ要求スル次第ニ至ツタノニアリマス

○小松謙次郎君 事業公債ハ未募集ニ屬スルモノハドノ位アルノニアリマスカ、全ク無クナツタ譯デアリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 未募集ニ屬シマスモノハ千九百九十二万四千七百十六圓餘アゴザイマス、此中大正六年度ノ所要額が二十四萬餘圓デゴザイマスノデ、詰リ大正七年度以降ニ於テ公債ヲ募集イタス必要ガアルモノハ差引千九百六十八万四千餘圓ト云フモノニナリマスノニアリマスカ

○小松謙次郎君 其金額ハ既ニ決定シテ居ル鐵道建設及改良費ニ充當サレテ居ルノニアリマスカ、ソレトモ是ハ此度ノ追加額ト相待ツテ、始メテ新規ノ要求ニ應スベキ財源ニナルノニアリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 此所要額ハ今回要求イタシマスル千百万餘圓ト合シマシテ新計畫ニ遂行ガ出来ルト云フコトニナツテ居リマス

○小松謙次郎君 サウ致シマスルト、從來ノ例ニ依ルト、七年度ニアツテハ千九百圓ノ中千三百萬圓御使ヒニナルモノノヤウデアリマスカラ、此事業公債法案ヲ御提出ニナラクテモ行ケル御都合デハナインデアリマセヌカ

○政府委員(鈴木穆君) 計算カラ見マスルト仰セノ通リノ次第ニアリマス、本年度……七年度ノ所要額ハ鐵道其他ノ公債支辨ノ事業ノ所要合計額ハ千三百餘万圓トアリマスノデ、マダ募集ノ餘力ハ千九百餘万圓アリマスカラ、丁度御話ノ如ク七年度ダケハ強イテ之ヲ以テ計算上行ケナインデハナインデアリマスガ、唯苟モ繼續費トシテ公債募集計畫ニ御協賛ヲ得タ以上ハ、寧ロ矢張リ當時ノ公債法ヲ訂正シテ置イタ方ガ穏デアル、斯ウ云フ風ナル以前議論モアリマシタノデ、此提案ヲ致シタ次第アリマス、殊云フヤウナコトハ御ヤリニナラナイ御見込デアリマスカ、ソレトモ場合ニ依ツテハ普通ノ歲入デ支辨スルト云フヤウナコトモアルノアリマスカ、若シサウ云フコトガアルト御改メニナツタヤウデアリマスガ、將來財政ノ都合ニ依ツテ普通ノ歲入ヲ以テ支辨スルト云フヤウナコトハ御ヤリニナラナイ御見込デアリマスカ、ソレトモ場合ニ依ツテハ普通ノ歲入デ支辨スルト云フヤウナコトモアルノアリマスカ、若シサウ云フコトガアルト御改メニナツタヤウデアリマスガ、將來財政ノ都合ニ依ツテ普通ノ歲入ヲ以テ支辨スルト云フヤウナコトハ御ヤリニナラナイ御見込デアリマスカ、ソレトモ場合ニ依ツテハ普通ノ歲入ニモナツテ居リマスノニアリマス

○小松謙次郎君 御趣意ハ能ク分リマシタガ、先ホド私ガ御尋シタ點ニ付テ御答ヲ得  
タイト思ヒマスノハ、將來財政ノ御都合ニ依リマシテ一般會計カラ支出ヲスルト云フヤウ  
ナコトニナリマス際ニハ、此事業公債ノ總額ト云フモノハソレダケ減ズル譯アリマスカラ、  
ソレ等ノ金額ト云フモノハ不用額トシテ御募集ニナラナイト云フ御積リアルノデアリマス  
カ、其點ヲ伺シテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(鈴木穆君) 御答ヲ致シマス、唯今ノ計畫ニ於キマシテハ、先キニ申上ゲ  
マシタルヤウニ、公債支辨ニ據リマスト云フ計畫ニナッテ居ルノデアリマシテ、普通財源ヲ  
茲ニ要求スルト云フコトハ此計畫ニナッテ居ラナイ、ニアリマス、併シ萬一普通財源ヲ之  
ニ充當イタシマス場合ガゴザイマスレバ、當然ソレダケ公債募集ハ控ヘナケレバナラヌモノ  
ト、斯ウニ云フコトニ考ヘテ居リマス

○小松謙次郎君 尚ホ他ノ形テ御尋ネラシテ見ルノデアリマスガ、詰リ此鐵道ハ總テ  
管理ヲ滿洲鐵道ニ御委託ニナッテ居ルヤウニ承知イタシテ居ルノデアリマス、隨シテ其資  
本ノ如キモノハ無論一般會計ナドニ依ラズシテ、普通ノ公債ニ依シテオヤリニナルト言フ  
御計畫デアルノグラウト居フ、從ツテ此一般會計カラ行フト云フヤウナ事柄ハ、前ニ鐵道  
ヲ自ラ御管理ニナッテ居ッタ時トハ趣モ多少違ヒマシテ、サウ云フ場合ハ多分ナイトハ思  
ヒマスケレドモ、萬一ノ場合ノコトヲ顧慮シテ御伺ヒラ致スノデアリマスガ、若シ此公債が  
募集が出來ヌト云フヤウナ時ニハ、寧ロ此出來ルマテ中止ヲシテ置ク、事業ノ方ヲ中止シ  
テ置クト云フヤウナ御心持ガアルノカ、ソレトモ鐵道ハ是非ヤツテ行カナケレバナラヌカラ、  
公債ノ額ハ、總額ハ茲ニ見テ置イテモ、他カラ補充ヲスレバ其公債ヲ募集セズニ置クン  
デアルト云フ譯デアルカ、其點ヲ尙ホ確カメテ置キタイト思フ、詰リ公債が募集が出來ナ  
イ時ニハ事業ノ方ヲ中止シテ居ルト云フコトニナル、即チ此公債ノ總額ヲ以テ是非トモ  
ヤルト云フ御趣意テアルカドウカト云フコトヲ伺シテ置キタイ

○政府委員(鈴木穆君) 大正二三年度ニ於キマシテ、普通財源ヲ以チマシテ此鐵  
道ノ建設財源ニ充テマシタト申シマスルモノ、實ハ百万圓及ビ百六十萬圓ヲ一箇年  
度ニ出シマシタモノデ、是ハ甚ダ僅カナ金デ、京元線ノ完了ヲ期スルコトノ出來ナイト云  
フコトヲ恐レマシテ、斯ノ如ク支出イタシタノデアリマス、今後ニ於キマシテモ亦萬一僅カ  
ナル不足デ普通財源ヲ以テ充當シ得ル範圍ニ於テ鐵道ノ計畫ヲ進行シ得ル、當該年  
度ノ鐵道計畫ヲ進行シ得ルト云フコトニアリマスレバ、矢張リ是ハ普通財源ヲ支辨スベ  
キモノト考ヘルノデアリマス、併シ唯今ノ御問ヒノヤウナ、萬一公債ノ募集が出來ヌト云  
フ風ナ、此計畫が大ナル齟齬ヲ來スト云フコトニアリマスレバ、是ハ已ムヲ得ズ繰延ベル  
ト云フヤウナ風ニ致ス外途ハナイト斯ウ考ヘマス、併シ唯今ノ募集額ハ毎年約一千万  
圓ヲ限度トシテ參ルノデアリマシテ、先づ斯ノ如キ大ナル齟齬ヲ來スヤウナコトハナカラウ  
トスウニ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○小松謙次郎君 此鎮海昌原間ノ鐵道ノコトニ關シマシテ一二三御尋ネラシテ  
アリマスガ、是ハ理由書ノ中ニモ軍事上及ビ經濟上ノ必要ニ依ルト云フコトニアッテ居リ  
マス、是ハ一般ノ運輸ヲ御取扱ヒニナル鐵道ニアリマスカラ、ソレトモ全ク是ハ軍用鐵道ノ  
ヤウナコトデ、鎮海ニ於ケル海軍ノ設備ト相俟シテ軍事上ノ用ニノミ供セラル譯アリ  
マスカ、此理由書ニハ經濟上ト云フコトモアルヤウデアリマスガ、ソレデアリマスト一般運

輸ノ業務ヲ之ニ依シテ扱ハレルガ如クニモ見エルノデアリマス、尙ホモウ少シク詳細ニ、具體  
的ニ御説明ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○政府委員(鈴木穆君) 鎮海昌原線ヲ敷設イタシマスル大體ノ目的ハ、御承知ノ  
如ク彼處ニ海軍ノ軍港ノ設置ガアリマシテ、漸次其經營が進シテ行ク次第ニアリマス、  
茲ニ等ノ海軍ノ施設ノ進捗ニ伴ヒマシテ、又漸次發展ヲ致シテ參リマシテ、是ト中央  
幹線トノ聯絡イタシマスルコトハ此經濟上ニ非常ナル便利デアリマス、斯ウ云フコトニナッ  
ハ是等ノ海軍ノ施設ノ進捗ニ伴ヒマシテ、又漸次發展ヲ致シテ參リマシテ、是ト中央  
幹線トノ聯絡イタシマスルコトハ此經濟上ニ非常ナル便利デアリマス、斯ウ云フコトニナッ  
テ居リマス、今日ノ所ニ於キマシテハ鎮海ヨリ出入イタシテ居リマスル貿易額ハゾク、是  
ハ海カラ致シマスルモノハ微タルモノテアリマスル、故ニ是が爲ニ必シモ鐵道ヲ要スルト  
云フ次第デハナイノデアリマシテ、主トシテ軍事上ノ必要ニ基クト云フコトニ考ヘテ居ルノ  
テアリマス、故ニ此線路ノ終點ハ今日ノトコロ市外ニ止マツテ居ル、斯ウ云フ風ナコトニ  
ナッテ居リマス

○小松謙次郎君 或ル說ニ依リマスト、此聯絡ト云フモノハ追ニハ、此釜山ヨリ防  
備其他ノ關係ニ於キマシテ非常ニ此方が安全、風波ノ上カラ言ヒマシテモ、又防備ノ  
上カラ言ヒマシテモ最モ安全ナルト云フコトカラ、結局國際鐵道ノ朝鮮ニ於ケル終點ト  
之ヲシタイト云フヤウナ意味ヲ以テ御敷設ニナルノテハナイカト云フヤウナ考モ持シテ居ル  
人モアルヤウデアリマス、其邊ニ付キマシテハ總督府ニ於テハドウ云フ考デアルノデアリマス  
カ、經濟上ト云ヒ軍事上ト云フノハ全ク唯此地點ノミニ關シテ居ルコトデアルノデアリマ  
スカ、ソレトモ矢張リ全體國防ノ上カラ、又日本ノ大陸トノ幹線聯絡ノ關係等ヨリシテ  
點ノミニ關シタ軍事上、經濟上ノ意味デアルノデアリマスカ、國際上ノ問題トカ、或ハ  
西伯利亞ノ聯絡、世界的通路ノ此朝鮮ニ於ケル發著點トスルト云フヤウナ意味デ、軍  
事上或ハ經濟上ト云フコトヲ御附ケニナッタノデハナイノテアリマスカ、總督府ニ御覽ニナ  
云フ海軍ニ附屬シタ町、例ヘテ申セバ日本ニ於ケル横須賀トカ何トカ云フヤウナ、其地  
點ノミニ關シタ軍事上、經濟上ノ意味デアルノデアリマスカ、國際上ノ問題トカ、或ハ  
西伯利亞ノ聯絡、世界的通路ノ此朝鮮ニ於ケル發著點トスルト云フヤウナ意味デ、軍  
事上或ハ經濟上ト云フコトヲ御附ケニナッタノデハナイノテアリマスカ、總督府ニ御覽ニナ  
ル點ヲ伺ヒタノデアリマス

○政府委員(鈴木穆君) 御答ヲ致シマス、唯今御質問ニナリマシタル此鐵道ノ建設  
ハ、謂ハユル歐亞ノ聯絡ト云フヤウナル國際的鐵道ノ意味ヲ多少加味シテアルカナイカ  
ト云フ結局御尋ネラシテ居リマス、是ハ實ニ貿易港トシテ此所ヲ適當ト致シテ、政府が此貿易ヲ認  
物がゴザイマスルガ、是ハ實ニ貿易港トシテ此所ヲ適當ト致シテ、政府が此貿易ヲ認  
テ居ルト斯ウ申スヨリモ、實ハ最初大體ニ於テ海軍が經營ラ此所ヘ致スト云フ上カラ見  
マシテ、内地ノ船が必要ナル貨物ヲ持ツテ來マシタリ致スト云フコトノ便利ノ爲ニ寧ロ設  
ケタト云フヤウナ次第デアリマシテ、今日ニ於テモ是ハ真正ノ意味ニ於ケル開港トハナッテ  
居リマセヌノデアリマス、外國貿易船ハ之ニハ入ルコトハ出來マセヌ、全く内地船ノ運輸  
ノミヲ許シテ居ル、斯ウ云フヤウナ次第デアリマス、一面ニ於キマシテ京釜線ハ出來ルダ  
ケ政府モ資金ヲ投ジマシテ、其改良工事ヲ進メマシテ歐亞聯絡ノ幹線トシテ十分ナル  
線路ニ致ス、斯ウ云フ風ニ致シテ居リマス、殊ニ又釜山ニ於キマスル經營モ其點ニ於テ

出來ルダケ完全ナ設備ヲ致シテ居ル次第アリマス、故ニ此支線タル昌原ノ如キ所ハ、全ク是ハ寧ロ先刻申上ゲマシタ如ク、軍事上ノ必要ヲ主ト致シテ居リマシテ、之ニ前ニ申シマシタル多少ノ輸出入ト云フモノガアリマスカラ、又市街トシテモ可ナリ立派ナ發達ヲ致シツ、アリマス、是等ノ經濟上ノ便利ヲ圖ル、斯ウ云フ風ナ目的アリマス

○小松謙次郎君 要スルニ此東京神戸間ノ鐵道ニ對スル横須賀線ノ如キ關係デオヤリニナルト見テ居シテ差支ナイ譯アリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 大體サウ云フコトニナシテ居リマスルガ、唯御承知ノ如ク、横須賀ニハ輸出に入ト云フコトが別ニゴザイマセヌガ、是ハ内地ノ船籍ノ船デアリマスレバ、内地ト朝鮮間ノ貿易品ハ此所カラ輸出入イタス、斯ウ云フコトニナシテ居リマス、是ダケガ唯今ノ横須賀ノ場合トハ違シテ居リマス、相互ニスルダケノ貿易ガ將來トモ行ハレルモノ、斯ウ御承知ヲ願ヒマス

○小松謙次郎君 此鐵道ノ終點ニ於ケル海陸聯絡ノ關係及敷地ノ廣狹等ハドウ云フ工合ニナシテ居ルノアリマセウカ、又將來之ニハ複線ヲ御架ケニナルト云フヤウナ御準備が前カラ出來テ居ルノアリマスカ、其點ヲ伺シテ置キマス

○政府委員(鈴木穆君) 此鎮海ノ市街ノ先づ中央トモ申スヤウナ所ニ終點が來マス唯今コトニナシテ居リマス、ソレテ先キニ御答イタシマシタヤウナ趣旨デアリマスルノテ、此海陸連絡ト云フヤウナ設備ヲ唯今イタスト云フコトニハ考ヘテ居ラヌノアリマス、尙ホ又三浪津カラ分レテ居リマスル支線ノ更ニ是ガ支線ト云フ風ニナシテ居リマスルノテ、唯今ノ所ハ是等ヲ複線ニ致スト云フ計畫ハ有テ居リマヌノアリマス

○小松謙次郎君 此鎮海ノ鐵道が出來マシタ後ノ運輸ノ系統ハ、矢張リ馬山、三浪津ノ鐵道ノ支線トシテ、昌原、鎮海ノ間ヶヶヲ運轉スルコトニナルノアリマスカ、或ハ又昌原、馬山ヲ鎮海、三浪津ノ支線トスルコトニナルノアリマスカ、何カ御豫定ガアリマスレバ、ソレヲ伺シテ置キタイ

○政府委員(鈴木穆君) 是ハ唯今鐵道運輸ノ上カラドウ云フ風ニ致スカト云フコトハ甚ダ御答イタシ難ノアリマス、併シ馬山ハ是ハ唯今貿易港ニナシテ居リマシテ、相當ナル貨物モアル次第アリマスカラ、單純ニ之ヲ支線ニスル、斯ウ云フコトモ出來難イグラウト思フノアリマス、故ニ是ハ貨物ヤ及ビ乗客ノ狀況ニ依リマシテ、若クバ又此幹線トノ連絡ノ便利上ドウ云フコトニナリマスカ、チヨット茲デ確ト申上ゲ兼ネルノアリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) チヨット伺ヒマス、馬山ノ方ハ貿易港デアリマスカラ外國船モ今這入シテ居リマスカ

○政府委員(鈴木穆君) サウデス

○委員長(伯爵正親町實正君) サウスルト此鎮海灣ハ軍港ニナシテ居リマスガ、ソレデ矢張リ其所ニ外國船ハ這入シテ來マスカ

○政府委員(鈴木穆君) 御答イタシマス、是ハ馬山ハ外國船が這入り得ルト考ヘテ居リマスガ、行巖灣、即チ鎮海ノ港ニハ外國船ハ這入ラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、是ハアトデ間違シテ居リマシタラバ更ニ申上ゲマス

○委員長(伯爵正親町實正君) モウ一應伺ヒマスガ、サウスルト此鎮海、昌原間ノ

線路ハ今ノ御話ニ依ルト軍事上ヨリモ、寧ロ經濟的ノ目的デアルヤウニ見エマスガ、是ハ

馬山トカ釜山ト云フノハ普通ノ貿易港ニナシテ居リマス、若シ軍事上必要ノ場合ニハ鎮海カラ、自原ヲ主トシテ軍事輸送ヲスルトカ何トカ云フコトノ目的ニ使フ軍事上ノ線路ニスル、斯ウ云フ爲ニ態ニ近クニ馬山ガアルニ拘ラズ、更ニ此鎮海ノ方ニ線路ヲ敷ク、斯

ウ云フヤウナ意味デハアリマセヌカ、或ハ是ハ海軍ノ方トモ連絡シテ御打合セノ結果、斯

ウ云フ線路ヲ御設ケニナルト云フ譯デハアリマセヌカ

○政府委員(山縣伊三郎君) 唯今ノ馬山ニ外國船ガ這入ルカ這入ラヌカト云フ御問ニ對シテハ、是ハ他ノ政府委員カラモ申上ゲマシタガ、馬山ハ今日ハ外國船ハ這入ルコトが出來スコトニナシテ居リマス、又唯今ノ御問ハ全ク軍事上ノ關係ヨリ海軍ノ方カラ之ヲ是非附ケテモラヒタイ、斯ウ云フ請求ガアッテ居ルノアリマスルカラ、軍事上ノコトハ無論私ニハ分リマセヌガ、免ニ角必要ナルコトハ全體認メテ居リマヌノゴザイマス

○委員長(伯爵正親町實正君) サウシマスト、唯今ノ所デハ市街ノ中央ニ此終點が止シテ居ルト云フ御話デアリマスガ、サウスルト將來ハ此軍港マテ延長シテ、海陸ノ設備ヲ十分ニ造ルト云フ御計畫デアリマスカ

○政府委員(山縣伊三郎君) 是ハ多分海軍ニ於テハ何カ計畫ガアルグラウト考ヘテ居リマス、唯總督府トシテ鎮海ニ至ルダケノ「ステーション」ヲ中央ニ持シテ行ク、斯ウ云フコトニシテ居リマス、其上ノ設備ハ何レ海軍ノ方デ何カアルグラウト存ジテ居リマス、是ハ別ナ話アリマスガ、チヨット速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○男爵佐竹義準君 私一ツ御尋シタイト思ヒマスルガ、此公債法ヲ御改正ニナリマシテ、近キ將來ニ於テ再ビシテ改正スルト云フヤウナ必要ハ起ラヌ御考デゴサンセウカ、又近キ將來ニ於テ再ビシテ改正シナケレバナラスト云フ理窟ガアルト云フコトハ御豫定ニナシテ居ルノアリマスルカ、其點ヲ伺ヒマス

○政府委員(鈴木穆君) 唯今マテノ公債資源事業ヲ遂行イタシマシテ行クニハ、之ヲ再ビ改正スルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌガ、今後ニ於キマシテ、更ニ公債資源事業ヲ計畫イタシテ、其財源ヲ求メタ場合ニハ、是ハ丁度唯今改正ヲ提案スルヤウナ風ニ改正ノ必要ガアルト考ヘテ居リマス、但シ是ハ未ダ計畫ハ致シテ居リマセヌ

○男爵佐竹義準君 近キ將來ニ於テ、或ハ元山カラ平壤トカ云フヤウナ方面ニ鐵道ヲ敷設シナケレバナラスト云フヤウナ軍事上經濟上ノ必要ガ起シテ來ルヤウナコトガアリハセスカト私ハ思フノゴザリマスルガ、サウ云フ點ハ總督府デハ今日デハ御考ハナイノアリマスルカ

○政府委員(鈴木穆君) 御答イタシマス、此鐵道ノ敷設ハ、今回ノ提案ヲ以チマシテ、先づ大體ノ最初ノ計畫ハ之ヲ以テ終ル、斯ウ云フコトニ致シテ居リマスルガ、更ニ唯今御話ノヤウナル平壤元山線デアリマスルトカ、其他ノ必要ナルコトニ付ギマシテハ調査中デアリマスルガ、未ダ之ヲ計畫セムト云フ迄ニハ決メテハ居ナイノアリマス

○主査(伯爵正親町實正君) 佐竹君ノハ京元線デスカ

○小松謙次郎君 此鐵道以外道路改築等ノ事業及ビ鑛山事業ノ如キモノモ、此豫算ノ範圍内デ御ヤリニナルヤウニ見エルヤウデアリマスルガ、是ハ別デアリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 此道路築造及ビ平壤鑛業所等ノ公債支辨事業ノ財源ニ付キマシテハ、昨年ノ臨時議會ニ請求シマシテ、事業公債法が改正サレタノアリマスルガ故ニ、唯今ノハ、請求イタシテ居リマスルノハ、單ニ鐵道工事ノ爲ノミデアリマス

○小松謙次郎君 卽チ追加額ハ鐵道ニ關スル分ダケデアツテ、全體ノ豫算ノ内ニハ今ノモノガ皆包含シテ居ル、斯ウ云フ譯デスカ

○政府委員(鈴木穆君) サウデゴザイマス

○小松謙次郎君 ソレカラ此道路修築事業、大正十一年度ニ至テ完了スルト云フヤウニ見エルノアリマスルガ、此道路ハ極ク大體ニ申シマシテ、ドウ云フヤウナ譯ニナッテ居ルノアリマセウカ、其線路ハドンナ場所ニ在ルノデゴザイマスルカ、極ク大體ニ宣シイノデアリマスルガ、此ノ修築ノ出來タ所ト、修築ノ未ダ終ラザル所ノ、極ク區間ノ大キイ名前ヲドウカ御示シヲ願ヒタ

○政府委員(山縣伊三郎君) 道路ノ方ハ併合以來先づ第一ニ一千万圓ヲ以テ道路費ニ充ツルト云フコトニ致シタノアリマス、是テ丁度昨年ノ十月ニ第一期ノ事業ヲ終リマシタ、其金ヲ以テ開イタ里數、其他ノコトハ唯今大體他ノ政府委員ヨリ申上ケルコトニ致シマス、是ハ第二期ノ計畫ヲ昨年ノ豫算ニ求メタノアリマスル、今日ハ第二期ニ這入テ居ル次第アリマス

○小松謙次郎君 極ク大體ニ宜シウゴザイマス、其ノ別段ニ區間ト申シマシテモ、道名デモ宜シ、略、道路ノ、彼レハ完全ニ近ヅイテ居ルノト思ヒマスルガ、模様ダケラ御不シヲ願ヘレバ……

○政府委員(鈴木穆君) 此ノ公債ニ財源シマシテ、一千万圓ニ造ツテ置キマシタル道路ハ、一二等道路ガ六百八十五里アリマス、此他國費ヲ以テ地方ニ補助シマシテ、之ニ依ツテ出來マシタモノガ三百六十五里、合計約一千里バカリニナッテ居ルノアリマスルガ、ソレデ第二期ノ工事トシマシテハ、四百七十七里、是ガ即チ昨年ノ臨時議會ニ要求イタシマシタル七百五十万圓ヲ以ツテヤル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスノテ、此線路ノ色ニノ区分等ハ大分煩雜アリマスルカラ、圖面ヲ以チマシテ御覽ニ入レルト云フコトニ致シタイト思ヒマス、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○小松謙次郎君 宜シウゴザイマス、チヨット唯今ノ數字ヲモウ一遍……六百八十五里デゴザイマスカ

○政府委員(鈴木穆君) サウデゴザイマス

○小松謙次郎君 ソレカラ三百……

○政府委員(鈴木穆君) 三百六十五里

○小松謙次郎君 此一二等道路六百八十五里ト云フモノハ自動車位が通行ラシ得ル道路アリマスカ、ソレカラサウ云フ譯ニハ參ラヌノアリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 大體自動車ハ通り得ル道路アリマス、道路ノ長サニ付キマシテ、チヨット附加ヘテ申上ゲタイト思ヒマスガ、先刻申上ゲマシタノハ國費ヲ以テ支辨スルモノ、及ビ國費ヲ補助シマシテ地方ニ於テ支辨シタルモノ、此二ツアリマスガ、尙ホ較ベレバ少ナ、此西海岸ニ今回鐵道ヲ敷設シタイトシテ居リマス計畫中ノ場所ハ、樺太

其他ニ地方ニ於テ支辨シテ造リマシタル一二等道路モアリマスルノデ、之ヲ合計イタシマスルト、唯今迄竣工イタシテ居リマスル一一等道路ノ總計ハ千二百五十五里、斯ウ云

○小松謙次郎君 平壤鑛業所ト云フモノハ是ハ此鑛業ハ何デアリマスカ

○政府委員(鈴木穆君) 是ハ無煙炭ヲ……海軍ノ軍用ニ供給イタシマス所ノ原料ヲ此平壤カラ福山ニ輸送シマシテ、彼處デ煉炭ニ致シテ居ルノアリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) マダドナタカ、此朝鮮ノ方ニ御質問ハゴザイマスカ

○委員長(伯爵正親町實正君) 「別ニ質問ハアリマセヌ」ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵正親町實正君) 朝鮮ノ方ニ、モウ御質問ガゴザイマセネバ、次ニ樺太公債ノ方ニ付キマシテ、政府委員ノ御説明ヲ……

○政府委員(昌谷彰君) 樺太事業公債法案ニ付キマシテ大體ノ理由ヲ申述ベマス、是ハ朝鮮ト同様鐵道ヲ新シク敷設シマスルニ付キマシテ要スル費用ニ充テルト云フノアリマス、御承知カ存シマセバ、樺太ハ誠ニ内外共ニ不便ノ所デゴザイマシテ、過般議會ノ協賛ヲ經マシテ港ヲ一つ造ルコトニナリマシテ、目下工事中デゴザイマス、其本斗ト申築港ヲシマス場所ニ現在アリマス鐵道線路ニ、貝塚ト申ス所カラシテ接續スル地點、竝ニ本斗ヲ起點ト致シマシテ眞岡、野田寒ト申シマス所マテ參リマス線、此二線ヲ取敢へズ造リタイ、ソレニ要スル費用ノ五百四十七万圓ホドニ對シテ公債ヲ發行シテ之ヲ支辨スルト云フ、斯ウ云フ大體ノ意味デアリマス、是レダケ申シテ置キマス

○男爵眞田幸世君 チヨット伺ヒマスガ、此東側ノ方ノ大泊カラ榮濱ニ達スル方ノ線が非常ニ物資ナドガ餘計ニ出テ、極ク繁榮ノヤウニモ聞イテ居ツタノデスガ、或者ノ説デハ此ノ方ニ線ヲ敷イタ方ガ餘程都合が好イヤウニモ言シテ居ルノデスガ、西側ト東側ノ此線物資アクリノ比較ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ、チヨット伺テ置キマス

○政府委員(昌谷彰君) 御答ヘ申シマスガ、御尤モナ御尋アゴザイマス、此比較ハ我ニモ大分苦心ヲ致シマシタ、勿論樺太ノ此圖面ヲ御覽ヲ頂イテモ分リマスル通り、鐵道ト致シマシテハ今回計畫シタダケノ分ハ逆モ不十分ナモノアラウト思ヒマス、追ニニ餘程餘計ニ延長ヲセネバナラヌ、然カ其時期ハサウ長ク置イテ置ク譯ニハ行クマトイトジマス、ソレデ今御尋ノゴザイマシタ通リ東……普通東海岸ト申シテ居リマス、東海岸ノ方面ハ樺太ノ中デモ海ニ沿フテ居リナガラ、其海ハ冰ニ鎖サレテ居ルコトガ最モ長イノデ、非常ニ不便ナ地デス、是等ノ地ヲ開キ、又地方ニ既ニ住シテ居リマス者ノ非常ナ困難ヲ救フト云フニハ、東海岸ニ鐵道ヲ敷イテヤルト云フコトハ極ク必要デアラウト思ヒマス、其東海岸ニハ、御承知デゴザイマセウガ、近來樺太デハ「バルブ」工業が非常ニ盛ニナッテ參リマシタ、其「バルブ」ノ工場ヲ此東海岸ニ造ル豫定ニナッテ居リマス、其場所が二箇所、可成リ大キイノガアリマス、是等モ今日ハ不便ノ爲ニ急ニ手フ著ケルコトが出来ヌテ困ツテ居ルヤウナ傾モアリマス、若シ鐵道が出來マシタナラバ是等ノ事業ハ容易ニ起ルデアラウ、又漁業ノ方ノ關係モ亦同様デアル、併ナガラ今回のラクトニ迴シマシタノハ、ドチラモ擴張ハシタイノアリマスケレドモ、東海岸ハ現在デハマダ不便デアル爲二人

トシテハ最モ人口稠密ナ場所デアル、稠密ト云フテモ比較的ノ話アリマスガ、樺太トシテハ最モ盛シナ所デ、最モ又早ク開ケ居ル所デアリマス、此方面ニモ「バルブ」ノ工場が既ニ一箇所出來テ居リマス、一箇所ハ本年出來ル筈ニアリマス、尙ホ一箇所兩三年間ニ出來ル筈ニアリマス、又漁業ノ關係モ今日デハ最モ開ケ居リマス、確説或ハ鰐類ナドノ輸出ハ其方面が最モ多イ、尙ホモウ一ツノ理由トシマシテハ、先キニ申シタ本斗ニ築港ヲスルコトニナシテ居リマス、之ヲ起點トスルト云フコトハ比較的順序ダラウカト思ヒマス、斯ウ云フ考モアリマス、先ツ西海岸ト現在ノ鐵道ヲ連絡ヲ取リマス、御話ノ東海岸ニ造ルト云フ計畫ハ必要ナルコトダラウトハ信シテ居リマス

○小松謙次郎君 大泊ト豊原ノ間ニハ既設ノ鐵道ガアルノデハナイカ

○政府委員(昌谷彰君) アリマスデゴザイマス、大泊ヲ起點ト致シマシテ、豊原ヲ經由シテ榮濱ト云フ所ニ至ル間五十七哩餘デアリマス、其外ニモ其間カラ川上ト云フ石炭ノ出マス所ヘ支線ガ敷ヒテアリマス

○男爵佐竹義準君 樺太ニ於キマシテ鐵道ヲ敷カウト云フコトデ、既ニ實地ノ調査モ經テ居ル場所ガ此外ニモゴザイマセウカ、若シアレバ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(昌谷彰君) 調査ノ略終ヘテ居リマス所ハ今少シ餘計アリマス、先キニ御尋ノゴザイマシタ東海岸ノ方面ハ元泊ト申ス所ガアリマス、丁度東海岸ノ圖面ノ中ノ真中項ト思ヒマス、其元泊ト云フ所ハ調査ヲシマシタ、ソレカラ西海岸ハ各春内ト云フ所ガアリマス、是レ丈ハ實地ノ調査ヲ濟マセマシタ、尙ホ其以上踏査ヲ濟マシテ居リマス場所ハマダアリマス、東海岸ハ丁度敷香ト云フ少シ折れ曲タ灣形ヲナシテ居ル所ガアリマス、東海岸ハ鶴城ト云フ邊マテハ踏査ヲ濟マシテ居リマス、之ハマダ調査が十分終ヘタト云フコトハ申上ダ兼ネマス、併シ概測位ナ所ハ出來テ居リマス

○小松謙次郎君 此豊原ト真岡ノ間ノ冬期ノ交通ハ杜絶スルノデアリマスカ、或ハ冬ト雖モ此道路ハ用ヒラレル道路デアリマスカ

○政府委員(昌谷彰君) 冬雪ガシッカリ積リマスレバ檻デ往來致シマス、最モ困難ナノハ雪ノ積リ始ト雪ノ解ケ掛け、此間ハ徒步ニアリマスレバ免ゼ角モ、馬車、車類ハ逆モ使ヘマセヌ、ソレ故ニ夏ノ最モ土地ノ固マリマシタ時ニハ自由ニ馬車ヲ通ハシテ居リマス、其以外ハ通フト申シテモ十分トハ申上ダ惡ワゴザイマス、併シ樺太ノ肝心ノ道路ノ中テハ比較的注意ヲ加ヘテ居ル道路デゴザイマス

○小松謙次郎君 此度ノ道路ハ、此御計畫ニナツテ居ル鐵道ハ、普通ノ狹軌デ御ヤリニナルノデアリマスカ、更ニ一層輕便ナルモノテ御ヤリニナリマスカ

○政府委員(昌谷彰君) 三呎六吋デ、普通ノ軌道ノ積リデゴザイマス、「レール」ハ四十五封度位ナモノヲ用ヒタイ積リデアリマス、實ハ樺太ハ場所柄ノコトデアリマスカラ成ルベク經濟ニ多少不十分ニアッテモ、成ル可ク餘計ニ延長ブシタ考デ計畫ヲシテ居リマス、隨ツテ停車場ナドハ殆ンド建物ナドハ造ラヌ場所ヲ大部分トシテ居リマスガ、唯冬期雪ノ關係ガアリマス、輕便鐵道ニモシヤウト云フ考モアリマシテ、是ガ爲三寶ハ研究ヲ致シマシタ、輕便鐵道デハ何分冬期ノ除雪費ヲ非常ニ要シ、又除雪ノ爲ニ休ム期間が大分多クナラウト云フコトヲ懸念イタシマシタ、出來ル丈ケ工事ヲ簡便ニシテ、普通ノ鐵道ヲ敷キタイト云フコトデ計畫シテ居リマス

○小松謙次郎君 此既ニ存在シテ居ル鐵道モ矢張リ普通ノ狹軌デアリマスカ

○政府委員(昌谷彰君) 左様デゴザイマス

○小松謙次郎君 此今迄ノ鐵道ノ收支ノ狀態並ニ此度御掛ケニラウト云フ鐵道ノ收支ノ狀態ハドウ云フ御見込デアリマス

○政府委員(昌谷彰君) 現在ノ鐵道ノ收支デ申シマスト、又ハ大正六年度ハマダ締切ニナリマセヌノデ、分リマセヌデゴザイマスガ、大正五年度ノ調べテ申シマスト、五万一千圓程收入ノ方が増加シテ居リマス、詰リ利益ヲ得テ居リマス、併シ夫レ迄ハ實ハ損が續イテ居ツテ、ソレカラ大正六年度ニ至リマシテハ、是レヨリ一層收入が殖エテ參ツテ居リマス、マダ少シ殖エルコトニナツテ居リマス、併シ一方カラ申シマスルト、從來貨車ノ數或ハ汽罐車ノ數等モ非常ニ僅カナモノヲ以テ、纔ニ支ヘテヤツテ居リマシタ、是等ヲ追々殖ヤシタリ、線路ノ修繕ヲ加ヘナケレバナラヌト云フコトニナリマスカラ、其割合ニ收入が殖エル譯ニ參リマセヌカ知レマセヌガ、サウ云フ手當が出來得ルダケ、ソレダケ都合ガ宜クナツテ居リマス、ソレカラシテ今回敷設シマスル鐵道ニ付テハ、假ニ收支ハ作ツタモノハアリマスルガ、唯今チヨット持チ合セマセヌ、是非御必要ナラバ、後カラ差シ出シマスガ、併シ是ハ殆ド想像ニ止メテ居ルノデ、實ハ御参考ニナルト申シテ、御手許ヘ差出スニハ少シ躊躇スルノデアリマス、併シ此西海岸ノ本斗、野田寒間ハ收支ハ少クトモ償フ積リデアリマス、ソレカラ貝塚本斗間ハ當分ハ足シ前ヲシナケレバムツカシカラウト考ヘテ居リマス、今材料ヲ持合セマセヌト申上ダマシタガ、此處ニアリマシタカラ、御参考ニハ餘程困難ト思ヒマスガ、大體申上ゲテ置キマス、本斗、野田寒間ハ收支ハ一万二千圓程利益ノアル計算が得出テ居リマス、真岡、野田寒間ハ八千圓、ソレカラ貝塚、本斗間テ約一万二千圓程利益ガアル計算ヲ致シテ居リマスガ、是ハ唯今申シマシタヤウニ實地ニ當リマシテハ、ドウモ利益ハ暫時ムツカシカラウト思ヒマス、詰リ他日少シ整ツテカラ此利益ガアル、斯ウ云フ積テゴザイマス

○小松謙次郎君 此事業公債ノ元利償却ノ御計畫ト云フモノハ、詰リ樺太廳ノ方デハ別段ニ責任ヲ御持チニナラヌ御計畫ニナツテ居ル譯デアリマスカ

○政府委員(昌谷彰君) 是ハ全部樺太廳特別會計カラ元利共償還スル計畫ニイタシテ居リマス、又樺太廳特別會計トシマシテハ總アニヤラナケレバナラナイ事柄が多くシテ、而モ收入が割合ニ御承知ノ通リ少イノデアリマスカラ、隨分無理ト存ジマスケレドモ、今年カラハ一般會計カラ補給金モ戴カヌコトニ豫算ヲ立ツテ居ルヤウナ譯デ、尙ホ此公債ノ償還ニ付テモ全部樺太廳特別會計カラ支出スル計算ニ致シテ居リマス、其財源ハ假ニ確カナモノト致シマシテハ、森林ノ收入ヲ之ニ當テル、斯ウ云フ豫定ヲ致シテ居リマス

○主査(伯爵正親町實正君) 此事業費ハ豫算ノドコニ出テ居リマスカ、チヨット此豫算ニ出テ居ラヌヤウデスガ

○政府委員(昌谷彰君) 是ハ追加豫算ニ出スコトニナツテ居リマス、モウ提案ニナル筈デアリマスガ、マダナツテ居ルマイト存ジマス

○小松謙次郎君 先年本斗港ト申シマスカ、修築ノ計畫ヲ御立テニナツテ、最早一年バカリニナルヤウニ思ヒマスガ、其工事ノ狀況竝ニ流冰或ハ結冰ニ關スル御經驗ハドウ云フ合デアリマシタカ、大體デ宜シウゴザイマスガ、御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(昌谷彰君) 本斗港修築ノ狀況ハ豫て議會ノ協賛ヲ得マシタカラシテ、今日マテニ餘程工事ヲ進メル計畫アツタノアリマス、併シ事實ハ豫期ニ違フテ居リマシテ、工事ノ進行ハ餘程遅レテ居リマス、理由ハ御承知ノ此戰時ニ際會シマシテ、物價が非常ニ高イノデ、彼ノ不便ナ場所柄ノコトデアリマス、船モ小舟ガ大分要リマス、又機械類モ相當整ヘルモノハ整ヘナケレバナラヌシ、又修繕ノ出來ルモノダケハシナケレバナラヌト云フノデ、是等ノ器具機械、或ハ船舶ヲ買入レマスノニ非常ナ值ノ上リ方デ、豫テノ豫算額ヲ以テシテハ逆モ竣工ヲ見ルコトハ出來ナイト思フヤウナ有様アルノアリマス、已ムヲ得ズ出來ルダケ機械、船舶等ニ致シマシテモ、安イモノヲ四方カラ搜シ集メテ買入レ、或ハ借受ケラスルト云フヤウニ致シ、尙ホ又實際工事ニ要スル「セメント」等モ非常ニ上シテ居リマス、是等モ成ルベク此際見合セテ、今少シ時機ノ宜シイ時マデハ手ヲ詰メテ置キタイト云フ考フ致シマシテ、仕事ヲヤッテ居リマスデ、豫定ト比ベルト、工事が非常ニ遅レテ居ルヤウナ譯ニアリマス、併シドウシテモ物價ノ狀況が其待ツコトヲ許サムト云フコトデアレバ、已ムヲ得マセヌノデ、サウ手ヲ控ヘテ居ル譯ニ行クマイト思フノアリマス、併シ本年度一バ位ハモウ少シ様子ヲ見テ置キタイト思ヒマスハ後ノ仕事ハ特ニ急イデヤリマスレバ、豫定年度内ニハ出來上ラヌコトハナカラウト思ツテ居リマス、ソレカラシテ水等ノ狀況ハ今御話ノコトデゴザイマシタガ、岸ニ氷ガ著イタノアリマス、極ク薄イ氷デアツテ、船舶ノ出入等ニ甚ダシイ障礙ヲ與フルト云フヤウナ氷デハナイト云フ狀況デアリマス、本年ハ未ダ特ニ氣候が權太トシテハ比較的暖イ年デゴザイマスデ、本年ノ冬期ハマダ一回モ凍ッカ、一二三回凍ッタコトガゴザイマス、併シ其氷ハ豫想ヲ致シテ居リマシタ通り、豫アモ多少水ハ張ル積リラシテ居リマシタガ、岸ニ氷ガ著イタノアリマス、極ク薄イ氷デアツテ、船舶併シ又船舶ノ出入ヲ妨ケルコトハナイト云フコトハ略々見當が付イタヤウデアリマス。

○小松謙次郎君 此工事ノ出來榮エハ大凡何分ト云フヤウナモノアリマスカ、全ク御著手ニナラヌ所モアリマスカ、ソレトモ又御著手ニナツテ、一分トカ三分トカ云フヤウナコトデ、豫算ノ方デハ一年後レタト云フコトガアツテモ、當時ニ於テハ相應ニ進ンデ居ルノデアリマスカ、又長イ間構ハナイデ御置キニナツタラ、今掛ケタ費用ハ全ク無駄ニナルコトハ無イモノアリマスカ、其邊ヲ……

○政府委員(昌谷彰君) 工事ノ歩合ニ付テハドレホド、云フコトデゴザイマセウガ、免ニ角築港自體ニ直接關係アル仕事ハマダ著手シテ居リマセヌケレドモ、築港ニ著手シマスニハ、順序トシテ船ヲ繋ギ、或ハ船ヤ機械ヲ修繕イタシマス場所、又「コンクリート」ヲ製造スル場所ト云フモノヲ造ラナケレバナリマスカ、之ヲ造ルコトガ又計畫ニナツテ居ツタノデ、是等ノ仕事ハ築港自體ノ直接ノ仕事デアリマセヌ、詰リ臨時ノ仕事トシテ相當ナ仕事デアリマス、此仕事ハ固下稍ミ半分ホド仕上げテアリマス、併シ是ハ今御懸念下サレタ機械ヲ揃ヘ、或ハ金ヲ費シテ、ソレトモ年ヲ取ッタ爲ニ不都合ヲ來タスヤウナ御懸念ヘ餘リ無イ積リデアリマス、成ルベクサウ云フコトが出來ナイヤウニスル爲ニ、尙ホ一層仕事ガ後レテ居ルコトニナルノデ、併シ來年度ニナリマスレバ、是ハ出來ルダケ儉約シマシテ、是非築港直接ノ仕事ニモ掛ルヤウニセナケレバナラヌト今ヨリ準備シテ居リマス、御承知ノ

通リノ土地柄デアリマシテ、冬ハ殆ド……殆ドゴザイマセヌ、全ク仕事が出來マセヌ、夏ダケノ仕事デアリマス、今年ノ夏ハ目ニ見エルマテニ仕事が進マウトハ、チヨット今カラ申上ゲニクウゴザイマス、併シ免ニ角築港自體ノ直接ノ仕事ハ致ス積リデアリマス

○委員長(伯爵正親町實正君) チヨット伺ヒマスガ、若シ此後、尙ホ此鐵道ノ延長ヲ御計畫ニナル時ハ、ドコガ一番先キニナリマスカ

○政府委員(昌谷彰君) 是ハ今日チヨット確カニ申上ゲルノハ躊躇イタシマスガ、先ヅ居ル久春内マテ延バシ、東海岸ハ少クモ元泊マデハ成ルベク早ク延ス必要ガアラウト思ヒマス、ソレデ經濟ノ都合が許セバ東海岸ハ元泊マデ延シ、西海岸ハ久春内マテ延長シナケレバナラヌト思ツテ居リマス

○委員長(伯爵正親町實正君) 西ト東トドチラヲ先キニヤルカ、マダ御決定ニナツテ居リマセヌカ

○委員長(伯爵正親町實正君) マダシツカリ決マテ居リマセヌ

○委員長(伯爵正親町實正君) モウ御質問ゴザイマセヌカ

○男爵眞田幸世君 質問ゴザイマセヌ

○委員長(伯爵正親町實正君) 先づ御質問ガゴザイセヌケレバ、今日ハ是デ止メテ置キマス、次會ハ追シテ……

#### 午後二時四十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵正親町實正君

政府委員 小松謙次郎君 男爵岩倉 道俱君 副委員長 男爵眞田 幸世君

佐藤友右衛門君 拓殖局長官 白仁 武君 男爵佐竹 義準君

朝鮮總督府參事官 大塚常三郎君 朝鮮總督府事務官 河内山樂三君

朝鮮總督府參事官 度支部長官 鈴木 穆君 朝鮮總督府事務官 山縣伊三郎君

朝鮮總督府參事官 権太廳長官 昌谷 彰君